

平成24年度

幼児期の教育研修会 実施要領

(旧：幼保連携研修会)

1 目的

- 最新の子ども政策の動向について学び、保育所の新しい課題に対応できるよう努める。
- 保育所における幼児期の教育の理論について学び、子どもの集団生活と遊びが豊かに展開されるよう配慮する。
- 実践事例などから保育所と小学校の連携について理解する。

2 主催

社会福祉法人 日本保育協会

3 後援

厚生労働省

4 対象

保育所の保育士並びに保育所職員、
幼稚園関係者

5 定員

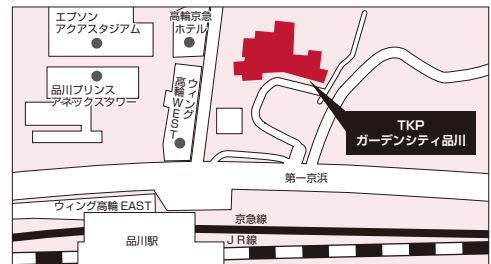
200名（1施設から1名まで）

6 日程及び会場

<日程> 平成24年9月27日（木）～28日（金）の2日間

<会場> TKPガーデンシティ品川
(SHINAGAWA GOOS 1階)
〒108-0074 東京都港区高輪3-13-3
電話：03-5449-7300番（代表）

○電車：JR品川駅・京急線品川駅下車、高輪口より徒歩約3分



7 経費

- (1) 研修会参加費として12,200円【参考資料その他の雑費として3,000円、昼食費として1,050円（1回）、会場費として8,150円】を受講票送付の際に指定する口座にお振込ください。
- (2) 交通費及び宿泊費は自己負担になります。

8 研修内容

| 研修科目 | | 研修内容 | 方法・時間 | 講師名 |
|------|---------------|-------------------------------|--------|-----------------------|
| 1 | 子ども政策の動向 | ・子ども・子育てに関する制度の動向 | 1時間30分 | 厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課 |
| 2 | 保育所における幼児期の教育 | ・幼児教育の現状 ・保育所における幼児期の教育 | 1時間30分 | 白梅学園大学 学長 汐見稔幸 |
| 3 | 子ども集団と遊び | ・保育所における子ども集団と遊び ・幼児期の保育実践 | 3時間 | 大妻女子大学 教授 岡健 |
| 4 | 保育所と小学校の連携 | ・小学校との連続性を踏まえた保育 ・保小連携の事例 | 3時間 | 和泉短期大学 准教授 相馬靖明 |

9 日程表

| 日 | | 時間 | | 9 | | 10 | | 11 | | 12 | | 13 | | 14 | | 15 | | 16 | | 17 | |
|-----|-------------------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 第1日 | 平成24年 9月27日(木) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 第2日 | 平成24年 9月28日(金) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

※講義日程は変更になる場合がございます。

10 申込み手続

受講申込みの受付は、都道府県・指定都市・中核市の児童福祉(保育)主管課になります。申込書(4ページ)に必要事項をご記入の上、同主管課が指定する申込み締切期日までにお申込みください。全体の受講者数の状況によっては受講いただけない場合もございます。その際には日本保育協会より同主管課を通じてご連絡いたします。

※個人情報の取り扱いについて

申込書に記載していただく個人情報は、研修の実施上必要なお申込み内容の確認、及び受講者となった方へ受講票を送付する際に使用します。また、日本保育協会から、お申込みいただいた方や保育所へ連絡する必要がある際に使用します。これらの目的以外には使用しません。

11 その他

- (1) 本研修会は通修となりますので、宿泊は各自でご手配ください。なお、研修会場直結の宿泊施設につきましては、受講票送付の際にご案内いたします。
- (2) 受講者には日本保育協会から申込書にご記入いただいた住所あてに受講票を送付します。
- (3) 研修の全課程を受講された方には修了証を発行します。
- (4) 講義ごとの受講者の変更はできません。
- (5) お申込み後の受講取消しはできません。
- (6) 研修期間中の途中からの受講はできません。
- (7) 第1日目の昼食は各自ですませてからご来場ください。第2日目の昼食は、お弁当をご用意しております。
- (8) 幼児期の教育研修会経費の取り扱いについては、日本保育協会が指定する(株)JTB法人東京法人営業新宿副都心支店に業務を委託します。

◇研修会講義の内容や実施概要に関するお問い合わせについては、下記担当者へご連絡ください。

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5丁目53番1号 こどもの城13階

社会福祉法人 日本保育協会 研修部(加藤、小檜山、今井)

電話 03-3486-4420(研修部直通)

FAX 03-3486-4415

E-mail kensyu@nippon.or.jp

